

みたか 議会だより

平成13年第2回定例会

6月4日～6月21日

議案	審議件数	議決・採択	否決・不採択	継続
議決意見	8	7	0	1
審議件	4	1	3	0
議案	2	0	2	0

第231号

平成13年7月22日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249
三鷹市野崎一丁目1番1号

主な内容
2・3面……一般質問
4面……議案(1面からのつづき)、請願、意見書



基本理念の「平和・人権・自治」は、新基本構想(案)でも継承される
……仙川公園の平和祈念像

「三鷹市基本構想」で 審査特別委員会を設置

三鷹市議会は、平成13年第2回定例会を6月4日から6月21日までの18日間にかけて開催した。この定例会では、初日、2日目に15人の議員が市政に関する一般質問を行うとともに、議案7件を可決、請願1件を採択し、会期を終えた。

また、この定例会では、市長から「三鷹市基本構想」が提案された。市議会ではこの基本構想が今後15年間にわたる三鷹市のまちづくりのビジョンとなることから、「三鷹市基本構想審査特別委員会」を設置し、これに付託のうえ、定例会終了後に委員会での集中的な審査を行うこととした。

今定例会に、市長から「三鷹市基本構想」の提案があった。市議会的には、11日の本会議で「三鷹市基本構想審査特別委員会」を設置し、委員会への議案の付託、議決閉会中の委員会の継続審査を議決することにも、委員を選任した。

また同日、本会議終了後に委員会が開かれ、正・副委員長を選任することにも、今後の審査日程等が確認された。

【基本構想とは】
基本構想とは、市町村のまちづくりの指針となるものであり、理想的な地域社会の実現を図るために策定される。この基本構想に基づいて基本計画などの一連の計画が定められ、計画行政が推進されていくことになる。

また、基本構想は、議決を経て定めることが法律で義務づけられている。基本構想は、議決を経て定められる。基本構想は、議決を経て定められる。基本構想は、議決を経て定められる。

この議案は、新たな三鷹市基本構想を定めるものである。現行の三鷹市基本構想は、三鷹市における総合的かつ計画的な行政運営を図るため、平成2年11月15日の市議会での議決を経て定められたが、目標年次は、おおむね平成17年(2005年)となっており、その意味では、目標年次内ではあるが、(21世紀という新たな

世紀における三鷹市の展望を明確にする必要があること、(2)急変している社会経済状況をふまえて、諸課題に対応する施策の基本的な方向を示す必要があること等を総合的に判断し、提案されたものである。

【策定の経緯】
基本構想の策定にあたって市では、学識者との共同研究や「21世紀構想策定本部」を中心とした職員参加などにより、事前準備に取り組んだ。また、全員公募による約400名の市民で構成される「みたか市民プラン21会議」からの提言や、市民アンケート調査、団体意向調査の結果など市民の意向をふまえて、第一次案を作成した。これを広報みたか及びホームページに全文掲載し、まちづくり懇話会や電子市民会議などを含め、広く意見を募集した。これらの意見を反映させた第二次案案について、岩田 康男(日本共産党) 〇は委員長 〇は副委員長

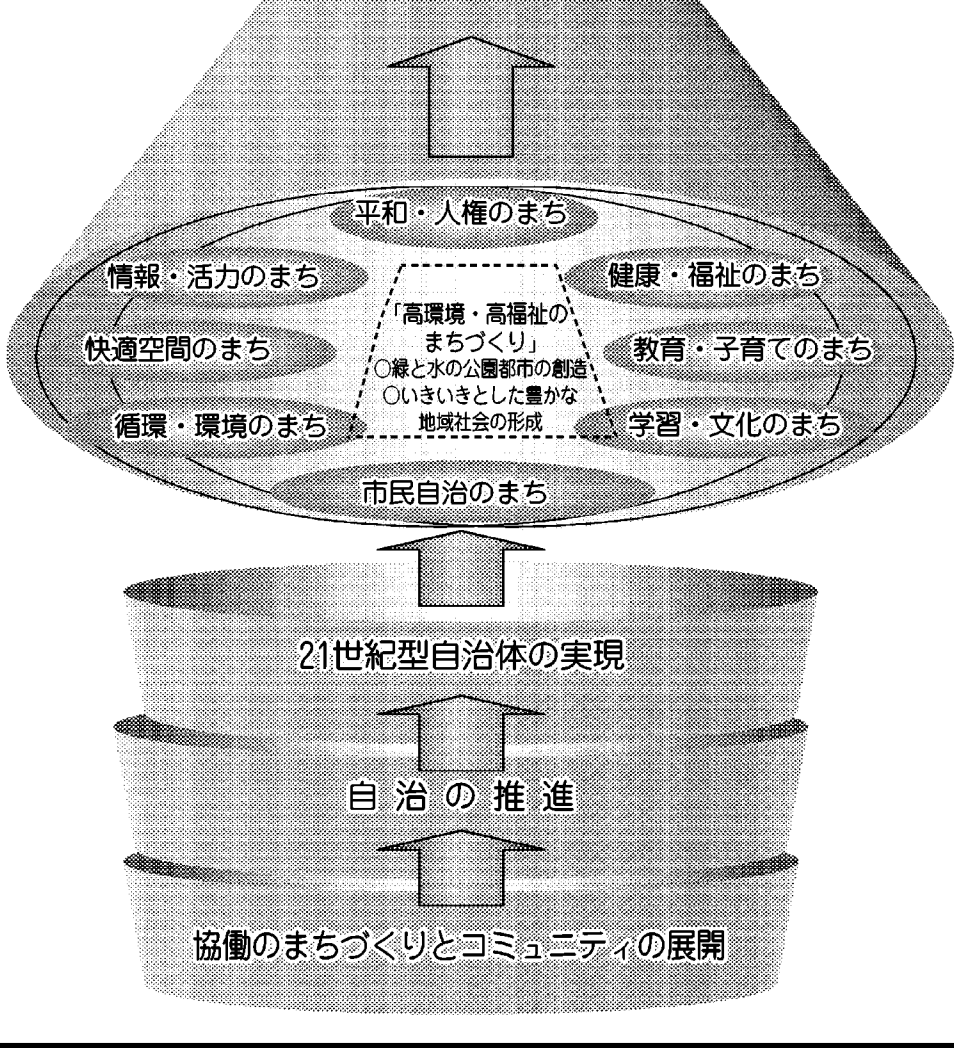
募集を行った。これに対する意見を最大限反映させ、最終案にとりまとめたのが、今回提案のあった三鷹市基本構想である。(基本構想の概要等は4面に掲載)

【議会のこれまでの対応】
市議会では、平成12年9月、13年2月、3月、5月の計4回にわたって市議会全員協議会を開催するなど、基本構想の策定作業の進捗状況等について、市側からその都度、報告を受けてきた。

今回、正式に議案として提案があったこと、議会としては、この基本構想が今後15年間にわたる三鷹市のビジョンを定めるものであることから、十分な審査が必要と判断し、特別委員会を設置することとしたものである。

新しい三鷹の創造

人間のあすへのまち
～平和・人権・自治～



補正予算を可決

バリアフリーを推進

6月定例会に、市長から一般会計補正予算(第1号)の提案があり、総務委員会に付託、審査のうえ、21日の本会議で委員長報告と併せて可決された。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億118万9千円を追加し、総額を4億4千950万円とするものである。

歳出予算では、総務費で、1つ目は平成13年3月31日に龍野市と姉妹都市提携を行ったことを記念し、三鷹市として記念事業を実施するため、事業費として45万6千円を計上する。2つ目は交通安全対策地区委員会関係費として、同委員会委員による自転車事故にかかわる損害賠償金の支払いを行うため、18万7千円を増額する。

民生費は、1つ目に、福祉会館のバリアフリー化推進のため、東京都の介護予防施設整備事業補助金を活用して施設整備を行うものとして、新たに2千112万5千円を計上する。2つ目で、一般寄附金6千円について、高齢化社会対策基金の元金として積み立てる。

児童保育所条例を一部改正

本定例会に、市長から「三鷹市児童保育所条例の一部を改正する条例」の提案があり、厚生委員会に付託、審査のうえ、21日の本会議で委員長報告と併せて、満場一致で可決された。

内容は、区域外就学児童への対応について、近隣各市と連携し、これらの児童の受け入れを可能とするため、入所資格要件に係る規定を整備するものである。

また、井口小学児童保育所を井口小学校の余裕教室の改修により新たに校舎内に整備することとし、移設による設置場所を井口三丁目7番11号とする。

さらに、高山小学児童保育所を現在建替中の高山小学校の敷地内に併設することとし、場所を牟礼四丁目6番12号に移すものである。

固定資産評価審査委員会
委員 選任に 同意
今定例会最終日の21日に、市長から追加議案として、「固定資産評価審査委員会委員の選任について」とする人事議案の提案があり、利穂要次氏の選任が満場一致で同意された。

利穂氏の固定資産評価審査委員会委員への就任は、再任となる。

その他の可決議案

- ▽三鷹市立学校施設の開放に関する条例の一部改正案例(建替中の高山小学校の体育館を、使用料を定める開放施設に追加)
- ▽三鷹市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部改正案例(都の乳幼児医療費助成事業制度の改正に伴い、対象年齢を5歳未満から義務教育就学前までに引き上げ)
- ▽損害賠償額の決定及び調停手続の締結(総務委員会付託、自転車事故で、裁判所の調停に基づき賠償金180万6千950円の支払い)
- ▽三鷹市立第五中学校プール改修工事請負契約の締結(第五中学校のプールを、武蔵野三鷹地区保健衛生組合立第一処理場の熱源を利用した屋根開閉型の温水プールに改修。鉄骨造り一部鉄筋コンクリート、地上1階建て、建築延べ床面積79・93平方メートル、契約金額2億2千942万5千円、銭高・志多建設共同企業体)

表 彰

去る5月22日、全国市議会議長会から、次の議員が表彰された。
【議員10年以上表彰】
丹羽 秀男 古瀬 英子
高井 章博 中山 和政
石井 良司 榛澤 茂量
金井 富雄